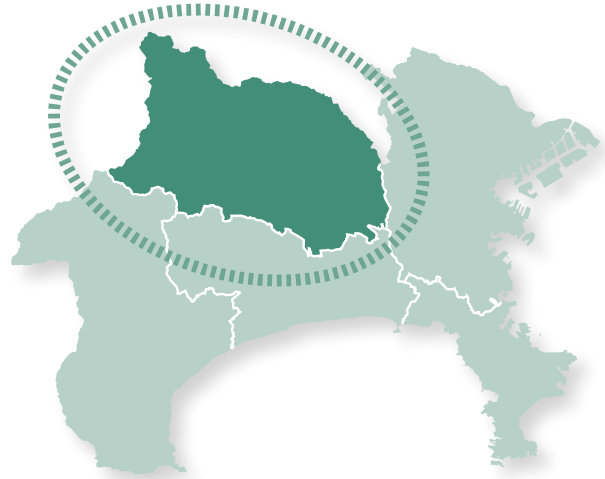


# 県央 地域圏



相模原、厚木、大和、海老名、座間、綾瀬の各市域  
愛川、清川の各町村域、及びその周辺地域

[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策
<b>1</b> 広域的な 交通ネットワークの 形成と環境負荷の 少ないまちづくりの推進	<b>1</b> 地域間の交流を支える 交通ネットワークの形成	709 鉄道網の整備促進
		711 自動車専用道路網等の整備 ●厚木秦野道路(国道246号バイパス)の整備促進
		713 交流幹線道路網の整備 ●県道42号(藤沢座間厚木)、(都)丸子中山茅ヶ崎線、 県道46号(相模原茅ヶ崎)(上郷立体)などの整備
		714 道路網の有効活用 ●(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ、 (仮称)厚木PAスマートインターチェンジの整備促進 ●東名高速道路大和トンネル付近、中央自動車道小仏トンネル付近 や相模湖付近の渋滞対策の促進
	<b>2</b> 環境と共生する まちづくりの推進	702 環境への負荷を軽減するまちづくり
		730 相模連携軸整備の推進 ●リニア中央新幹線の建設促進と県内駅設置 ●東海道新幹線新駅の設置、ツインシティの整備 ●JR相模線複線化等の促進
		244 交通安全施設などの整備 ●交差点改良(県道64号(伊勢原津久井)など)
	<b>3</b> 良好な住環境の 保全・創出・形成	704 ひとや自然にやさしい水辺づくり ●多自然護岸の整備(境川、目久尻川、永池川など) ●親水施設の整備(相模川)
		706 都市公園などの整備・管理 ●県立都市公園などの整備(相模原公園、相模三川公園、 座間谷戸山公園、あいかわ公園、津久井湖城山公園、 七沢森林公園、相模湖公園)
		708 相模川・酒匂川の総合土砂管理 ●相模川中流域の置き砂の実施
		715 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕(県道40号(横浜厚木)(境橋)など) ●舗装の修繕(国道129号など)
		716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道22号(横浜伊勢原)など) ●無電柱化(県道42号(藤沢座間厚木)など)
		719 下水道整備の推進
		721 計画的な宅地供給の促進 ●森の里東土地区画整理事業の促進
		722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 ●市街地再開発事業(本厚木駅南口地区、厚木駅南地区)の促進
725 的確な公的住宅の整備・管理 ●県営緑ヶ丘団地、県営横山団地の整備		
738 地域の魅力を生かした移住の促進		
<b>2</b> 新たな産業集積の 促進と地域特性を 生かした産業の振興	<b>1</b> エネルギー・環境、 ロボット関連産業などの 集積や地元企業との 交流促進	301 産学公連携による技術の高度化支援
		302 技術連携の推進
		308 経営革新への支援
		309 企業立地や設備投資などの促進
		315 ロボット関連産業の創出・育成
		317 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興

県央地域は、相模川や、やまなみ・湖などの自然と、活気ある都市とが共存し、

道路や鉄道が結節する交通の要衝となっている地域です。

そこで、水源地域の豊かな自然を守り、これを活用した地域の魅力づくりと活性化を進めるとともに、

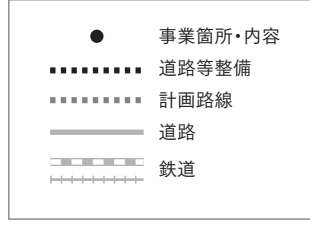
こうした自然と都市、産業が調和し、うるおいと活力にあふれた地域づくりをめざして、

交通ネットワークの整備、さがみロボット産業特区を活用したロボット関連産業の創出・育成、

治水対策の推進、丹沢大山の自然再生などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策
	2 都市周辺地域の特性を生かした農林業の振興	322 地産地消の推進
		325 生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 ●農村振興総合整備(早川春日原地区) ●農業用水路の整備(相模川右岸地区、相模川左岸県央地区、相模川西部地区、相模川左岸用水地区など) ●農業用取水施設の整備(小沢地区)
		326 農地の有効利用の促進
		327 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
		328 未利用資源の有効活用の促進
		329 県産木材の有効活用の促進
	3 文化・観光や地域産業の振興	318 観光資源の発掘・磨き上げ ●新たな観光の核づくり構想(大山地域)の推進
		732 豊かな水の魅力の発信と水源地域の活性化
		737 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
3 災害に強い安全なまちづくりと地域の安全の確保	1 災害に強いまちづくりの推進	202 治水対策の推進 ●護岸の整備(相模川、境川、引地川など) ●遊水地の整備(境川)
		204 土砂災害防止施設などの整備 ●砂防施設の整備(矢田久保沢など) ●急傾斜地崩壊防止施設の整備(山際B地区など) ●道路法面の防災対策(県道70号(秦野清川)など)
		205 水辺施設の保全の推進
		209 緊急輸送道路などの整備 ●橋りょうの耐震補強(県道42号(藤沢座間厚木)(座架依橋)など)
		214 災害時の情報収集・提供体制の充実
		215 災害時広域応援体制の強化 ●総合防災センター及び消防学校の活用
		252 基地の整理・縮小及び返還の促進
	253 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保	
	254 基地との連携の推進	
	4 水源環境や身近な自然の保全と再生	1 水源の森林づくりや丹沢大山の保全・再生
122 水源環境保全・再生を支える取組みの推進		
123 水源地域の水環境の保全 ●アオコ対策(相模湖など)と堆積土砂の除去(相模湖)		
124 丹沢大山の自然再生		
126 都市のみどりの保全と活用		
2 身近な自然環境の保全		127 里地里山の保全・活用 ●里地里山の保全(小松・城北地域、七沢地域、荻野地域、小鮎地域)
	128 野生鳥獣の保護管理の推進	
その他の主な取組み		210 災害に備えた県有施設などの機能強化 ●津久井合同庁舎新本館等の整備
		239 警察施設・装備の整備 ●津久井警察署の建替え
		419 神奈川県総合リハビリテーションセンターの機能強化

# 地域図



# 主な事業

## 1 「さがみロボット産業特区」の推進

さがみ縦貫道路の沿線地域等を対象に生活支援ロボットの  
実用化を図る地域活性化総合特区「さがみロボット産業特区」  
(第2期計画)を推進し、ロボット関連の研究開発、実証実験、  
関連産業の集積等を進めます。



ロボット体験キャラバン

## 2 地域間の交流を支える 交通ネットワークの形成

リニア中央新幹線の建設促進やJR相模線複線化等の促進な  
ど鉄道網の整備促進と、厚木秦野道路(国道246号バイパス)  
や県道46号(相模原茅ヶ崎)(上郷立体)の整備などの道路網  
の整備を進めていきます。また、スマートインターチェンジの整  
備促進など道路網の有効活用にも取り組みます。



(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ  
概略イメージ図

## 3 水源環境保全・再生を支える取り組み

水源の森林エリア(ダム水源などを保全するうえで重要な県内  
の森林の区域)では、良質な水の安定的確保を目標に水源か  
ん養機能など森林の持つ公益的機能の向上を図るための森  
林整備や、水源環境の負荷軽減を図るための生活排水対策を  
進めます。



豊かな水を育む水源環境

## 4 総合防災センター及び消防学校の活用

総合防災センターの臨場感ある体験施設や防災シアターの  
活用による県民の防災意識の向上を図ります。また、「かなが  
わ版ディザスターシティ(県消防学校の災害救助訓練施設)」  
の活用などを通じて、防災関係機関の災害救助対応力の強  
化を図ります。



総合防災センター



地震体験コーナー